

講義名称	卒業研究Ⅱ	担当教員名	松田 慎一
科目群	必修 (REQ)		
科目区分等	卒業研究	単 位	2
対象学年次	2年・秋学期	ナンバリング	REQ212

授業のキーワード	経済学、経済制度、卒業論文の作成
授業の概要	各自が興味を持ったテーマを見つけ、卒業論文の作成と提出を目標とします。情報の収集方法、論文の作成方法などについてコメントを行いながら、完成を目指します。
期待される学習成果 (目標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>論文の書き方がわかる。</li> <li>情報の収集ができる。</li> <li>口頭発表ができる。</li> </ul>

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	この授業の目的と授業の進め方を説明します。
2	研究テーマの発表 1	卒業研究Ⅰに続き、より具体的なテーマについて発表を行う。
3	研究テーマの発表 1	卒業研究Ⅰに続き、より具体的なテーマについて発表を行う。
4	中間報告 1	卒業論文の質疑応答を行います。
5	中間報告 2	卒業論文の質疑応答を行います。
6	中間報告 3	卒業論文の質疑応答を行います。
7	中間報告 4	卒業論文の質疑応答を行います。
8	中間報告 5	卒業論文の質疑応答を行います。
9	中間報告 6	卒業論文の質疑応答を行います。
10	個別指導 1	卒業論文の個別指導を行います。
11	個別指導 2	卒業論文の個別指導を行います。
12	個別指導 3	卒業論文の個別指導を行います。
13	個別指導 4	卒業論文の個別指導を行います。
14	個別指導 5	卒業論文の個別指導を行います。
15	個別指導 6	卒業論文の個別指導を行います。

定 期 試 験	卒業論文を評価の対象とします。
授 業 時 間 外 学 習	1-5回：卒論に対するコメントに応じて、卒論の作成に望むこと。 6-10回：卒論に対するコメントに応じて、卒論の作成に望むこと。 11-15回：卒論に対するコメントに応じて、卒論の作成に望むこと。
評 価 方 法	授業貢献度と卒業論文の内容を総合して評価します。
使用する教科書 (必ず購入してください)	各自の専門性に応じて適宜紹介します。
参 考 文 献	各自の専門性に応じて適宜紹介します。